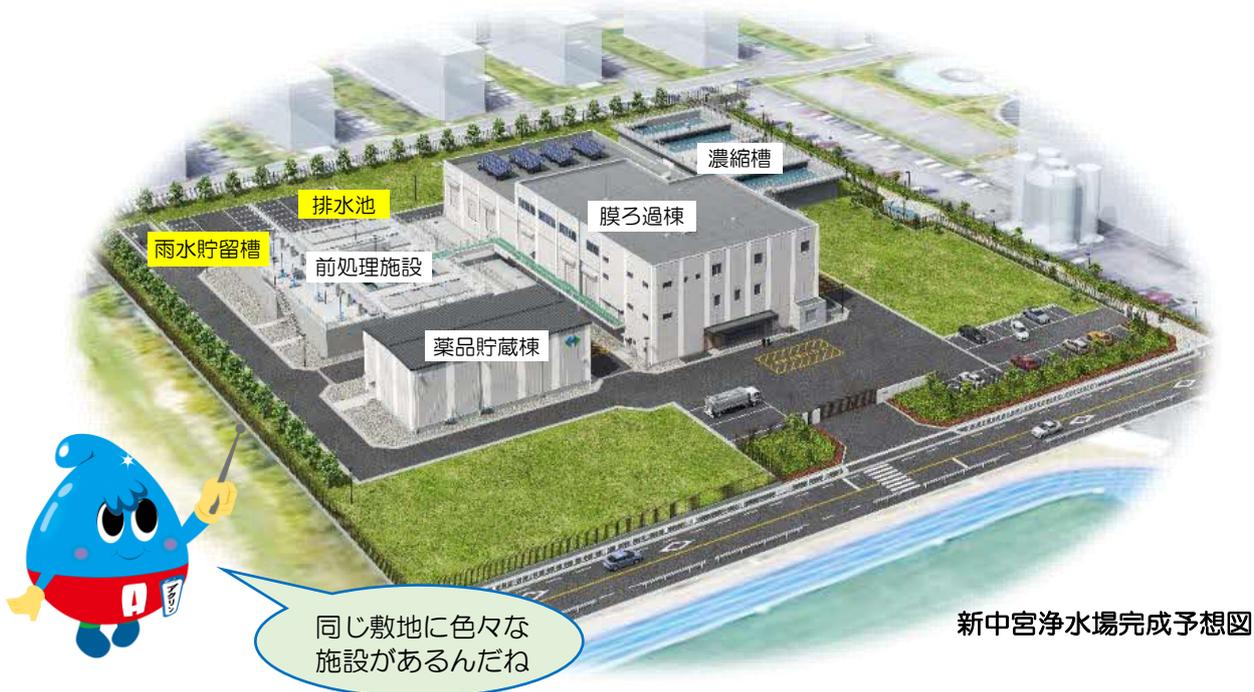


みなさまこんにちは。今号から少しずつではありますが、新中宮浄水場に建設予定の施設について工事の着手順に紹介をしていきます。

1. こんな施設を建設予定です！

新中宮浄水場 全体図

それではまず、創刊号で掲載した新中宮浄水場完成予想図を使ってどのような施設があるのかをご紹介します。

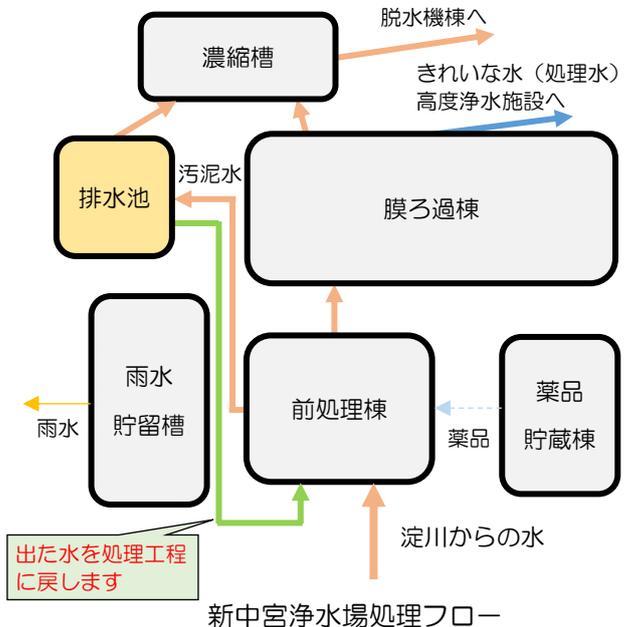


敷地内には、水をキレイにするために膜ろ過棟などの施設と災害対策で築造する雨水貯留槽などがあります。

工事の着手は、施工のしやすさなどから①排水池・雨水貯留槽→②前処理施設→③膜ろ過棟→④濃縮槽・薬品貯蔵棟の順番で行う予定です。今号では排水池と雨水貯留槽の機能紹介をします。

排水池

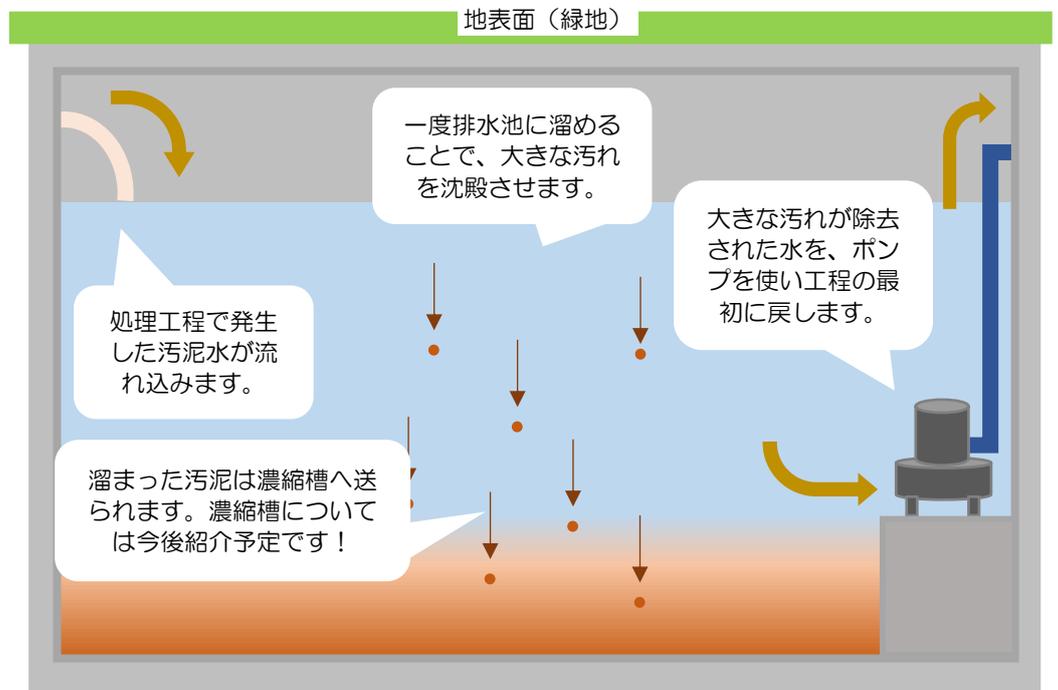
排水池は地下に設置する施設のひとつで、コンクリート製の大きな構造物です。枚方市では、淀川からくみ上げた水を処理して飲み水にしています。この処理工程で、きれいな水（処理水）と同時にきれいな水から取り除かれた汚れが含まれた水（汚泥水）が発生します。排水池には、この汚泥水が流れ込む仕組みになっています。では、この溜めた汚泥水はどのようなのでしょうか。右の図をご覧ください。新中宮浄水場は、捨てなければならない無駄な水が出ないように処理工程内で循環させるような設計になっており、これをクローズドシステムといいます。溜まった汚泥水はもう一度処理を行うため、工程の1番最初へと戻します。



しかし、発生した汚泥水をすべて戻してしまうと、せっかく取り除いた汚れと一緒に処理工程内へ戻されてしまいます。

右の図をご覧ください。発生した汚泥水を一度この排水池に溜めることにより、水中の大きな汚れを沈殿させます。この大きな汚れが取り除かれた水だけを処理工程へと戻すのです。このため排水池は非常に重要な役割を果たす施設となっています。

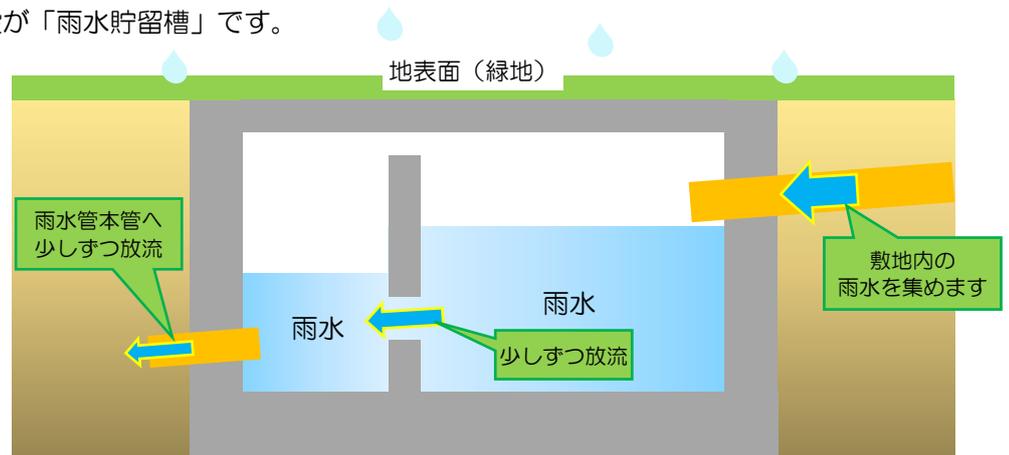
容量は約 1,300 m³で、一般的な学校等にある 25m プール約 3.6 杯分の水を溜めることができます。また、排水池上部はヒートアイランド現象の緩和などを目的に、緑地とする予定です。



雨水貯留槽

近年地球温暖化の影響などから日本各地でゲリラ豪雨が多発しています。一度に大量の雨が降ると、道路下に通っている雨水本管や水路などで流すことができる雨水の許容量を超えてしまいます。すると道路冠水や、家屋が浸水などの災害が起こります。そのため雨水を一度に道路などに流さないようにする取り組みとして「雨水流出抑制施設の設置」があります。これは、大量の雨が降っている時には敷地内に雨水を溜めて、少しずつ雨水本管に放流する施設を作る、ということです。枚方市では、公共・公益施設については基本的に雨水流出抑制施設の設置を進めています。今回設置する雨水流出抑制施設が「雨水貯留槽」です。

敷地内にある側溝（雨が降ったときに雨水を流す溝）を雨水貯留槽に接続します。すると雨が降ったときに雨水貯留槽に雨が溜まります。雨水貯留槽の中には小さな穴が空いており、溜まった雨水が少しずつ流れ出るようになっています。また、雨水貯留槽上部も排水池と同様の理由で緑地とする予定です。



—雨水貯留槽のしくみ（イメージ図）—

3. 事業の進捗

設計業務

現在は工事の着手順に、各構造物の形状や構造的な設計を行っています。また、「枚方市開発事業等の手続き等に関する条例」の手続きを進めています。これはその条例の第1条にある「良好な都市環境の保全及び形成を図り、もって秩序ある調和のとれたまちづくりに資すること」を目的としているもので、建築確認申請（公共工事は計画通知といえます）の前に行う事前協議となります。

現地のようす

新中宮浄水場建設予定地は、もともとは前回ご紹介しました近畿財務局の官舎（北ヶ丘合同宿舎）があった場所です。今回掘削作業を行っていたところ、金属片などが発見されたことから、本事業で



—金属探査のようす—

は金属探査をしてこれらを取り除いた後、再利用できる土として搬出することとしています。金属探査で反応が出る深さは50cm程度のため、深さ50cmごとに同じ場所を再探査するかなり手間のかかる作業です。さらに、発見した金属がどのようなものかわからないため初めは重機を使用せず、手作業で掘り起こしていきます。



—ふるい作業のようす—

次に左の写真をご覧ください。一度掘削した後の土をふるいにかけている様子です。なにをやっているのかおわかりですか？重機のアーム先端が一般的な形状ではないことがわかります。よく見ると細かい網目状のバケツのようになっており、土を入れて回転させることにより、土がふるいにかけてコンクリートガラや大きな石などが残るしくみになっています。さらに、この機械でも取り切れないものについては人の手で分別作業を行っています。大変な作業です。こうすることで初めて他の工事にも流用できる土となって搬出が可能になります。

その他

地域貢献の一環で、新中宮浄水場の建設用地に隣接する禁野小学校と枚方たんぽぽ保育園の子どもたちに絵を描いてもらいました。工事現場の周辺はどうしても殺風景になりがちですが、子どもたちの絵を飾ることで雰囲気やわらかくなり、私たちも現場に行くのが楽しくなります。この絵は敷地東側の道路に面した部分に1年程度掲示予定です。興味のある方はぜひ観に来てください。



—一枚方たんぽぽ保育園の作品—



—禁野小学校の作品—

4. ここでひと息

今年はおかげさまで本市水道事業 90 周年を迎えました！

昭和 8 年 8 月に、枚方市（当時は北河内郡枚方町）で初めて給水を開始しました。上水道創設以前は井戸水を利用していましたが、衛生上と枯渇の問題により昭和 6 年に上水道の検討を始め、天野川左岸（現在の
新町 2 丁目、枚方市総合文化芸術センター別館の辺り）に岡新町浄水場
を建設しました。昭和 13 年に隣接町村（殿山町・山田村・樟葉村・川
越村・蹉跎村）と合併し、昭和 22 年 8 月には市制を施行しました。昭
和 25 年 8 月には旧陸軍造兵廠枚方製造所の水道施設（中宮浄水場）の
使用許可を得て岡新町と中宮の 2 か所の浄水場が稼働することになり
ました。



—岡新町浄水場（昭和 41 年廃止）—

昭和 30 年に津田町と合併し、現在の枚方市の形となりました。その後中宮団地の建設・香里団地の建設計画・府
営住宅や民間住宅の開発・大阪府住宅公社・枚方家具団地・京阪くずはローズタウンの建設や、高度経済成長と衛生都
市の急激な人口の増加に対応するため拡張事業を続けてきました（第 2 次～第 5 次拡張事業）。昭和 46 年には安定
的な水供給とリスク管理の観点から、大阪府営水道（現在の大阪広域水道企業団）からの受水を開始しました。

その後は大阪府営水道からの受水施設や送配水施設の拡充を中心として昭和 57 年度
を目標年度とした第 6 次拡張事業を行い、第 7 次拡張事業として水道水のカビ臭やトリ
ハロメタンなどの問題を解決するためオゾン処理と粒状活性炭処理を行う高度浄水施設
を建設しました。高度浄水処理を行うことによりカビ臭はほぼ 100%、トリハロメタン
は水質基準の約 10 分の 1 にまで低減できました。

そして、現在は新中宮浄水場の建設に取り組んでいます。

枚方市は市民のみなさまにより良い水道水をお届けできるようこれからもがんばって
いきます。



—水道発祥石碑—



中宮浄水場更新用地 令和 5 年 7 月 2 4 日撮影

次号（第 5 号）のお知らせ

次号の発行は 11 月ごろを予定して
います。

掲載記事は以下のとおりです。

- ・場内配管とは（機能紹介）
- ・前処理棟とは（機能紹介）
- ・膜ろ過棟とは（機能紹介）
- ・現地の進捗状況
など

※内容は予告なく変更になる可能性があ
ります



HP もご覧ください！

編集後記

先日、三男（小学 1 年生）の誕生日に 2 人でプール付き温泉施設に行ってきました。まずは息子が楽しみにしていたプール
へ！朝一だったから水がとってもキレイでした。最近スイミングに行きだしたこともあり、泳いだり潜ったりフルパワーで
大はしゃぎ。なんでこんなにほとんど休憩なしで何時間も遊べるの？お父さんはヘトヘトになりました・・・。遊び倒した後、
やっと私が念願の温泉へ行くことに。その頃には息子は疲れて帰りたいモードへ。5分程度でお風呂タイム終了となりました
・・・。